

# 不定詞 発展

文法・語法上の誤りのある箇所を1つ選びなさい。

- ① For the past year , Karin Beese and her family have been on a low-carbon diet ② in an effort to reduce their greenhouse gas emissions and ③ to be prevented the worst effects of climate change. And ④ it's changed their lives.

(中央大)

- ① [校正用: false]
- ② [校正用: false]
- ③ [校正用: true]
- ④ [校正用: false]

解答：③ → to prevent

## 【設問の解説】

「この1年のあいだ、カリン・ベーゼとその家族は温室効果ガスを減らし、気候変動への悪影響を防ごうと努力しながら低炭素の食事をつづけてきた。それにより、彼女たちの生活は変わってきている。」

**in an effort to do**は「～しようと努力して／～する努力をしながら」という意味。本問では、effortのあとにつづく不定詞句to reduce ～とto be prevented ～がandをはさんで2つ並んでいる。ただし、2つめのto be preventedは文意が通らない。preventは「～を防ぐ」という意味の他動詞で、prevent the worst effects「悪影響を防ぐ」とすれば文意が通るので、受動態の不定詞にする必要はない。

①はfor the past yearで「過去1年のあいだ」という意味で**期間**を表し、あとにつづく継続を表す現在完了have beenといつしよに使える。④のit's changedは受動態のit is changedの短縮形ではなく、**現在完了** it has changedの短縮形であることに注意。用法としては、文意

から継続と考えるのが妥当だが、「変わってしまった」（完了・結果）と考えてもよい。

空欄に適する語句を選びなさい。

- Emma often left the door unlocked or even ajar, though she had been told [            ] .

(－)

- ① not to [校正用: true]
- ② to do not [校正用: false]
- ③ to not [校正用: false]
- ④ not do it [校正用: false]

解答：①

#### 【設問の解説】

「エマは、そんなことはするなと言われていたにもかかわらず、よくドアの鍵をかけないままにしたり、少し開けたままにしたりすることさえあった。」

前に出た「動詞（＋目的語など）」の反復を避けるために、不定詞to doのtoだけを使って不定詞の意味を表す用法がある。これを **代不定詞** とよぶ。本問は、tell A not to do「Aに～しないように言う」の不定詞の部分に代不定詞が使われており、前述のleft the door unlocked or even ajarという内容が省略されている。

... she had been told not to (leave the door ... ajar).

leave O C「OをCのままに（放置）する」

ajar 「（ドアなどが）少し開いて」

ここに参考書リンクが入ります